

令和元年9月5日

各部署の長 殿
所属研究者 各位

研究支援課長 岩佐 俊明

令和元年度科研費（国際共同研究加速基金（帰国発展研究））の公募について（通知）

このことについて、(独)日本学術振興会から通知がありました。

（本種目は、現在公募中の基盤研究等（9月4日付け学内通知）とは異なります。）

下記応募資格を有する元貴所属職員等がいる場合には、貴職より周知いただくようお願いします。

なお、本種目については本学事務局を介さず、研究者自身が直接応募することとなっておりますので、併せてご承知置きください。

記

◆帰国発展研究応募資格◆

応募時点において、次の4点を満たすこと

- ① 日本国外の研究機関に教授、准教授又はそれに準ずる身分（ポストドクターを除く）を有し、所属している者であること
- ② 現に日本国外に居住する日本国籍を有する者であること
- ③ 他の科研費(基盤研究等)の応募資格を有していない者であること
- ④ 帰国後の所属機関においては、他の科研費(基盤研究等)の応募資格を取得すること

【他の科研費(基盤研究等)の応募資格】

- ①応募時点において、所属する研究機関から、次のア、イ及びウの要件を満たす研究者であると認められ、e-Radに「科研費の応募資格有り」として研究者情報が登録されている研究者であること

<要件>

- ア 研究機関に、当該研究機関の研究活動を行うことを職務に含む者として、所属する者（有給・無給、常勤・非常勤、フルタイム・パートタイムの別を問わない。また、研究活動そのものを主たる職務とすることを要しない。）であること
- イ 当該研究機関の研究活動に実際に従事していること（研究の補助のみに従事している場合は除く。）
- ウ 大学院生等の学生でないこと（ただし、所属する研究機関において研究活動を行うことを本務とする職に就いている者（例：大学教員や企業等の研究者など）で、学生の身分も有する場合を除く。）

＜帰国後の研究機関が満たさなければならない要件＞

- ・ 科研費が交付された場合に、その研究活動を、当該研究機関の活動として行わせること
 - ・ 科研費が交付された場合に、機関として科研費の管理を行うこと
- ② 科研費やそれ以外の競争的資金で、不正使用、不正受給又は不正行為を行ったとして、令和元年度に、「その交付の対象としないこと」とされていないこと

◆留意事項◆

- ・ 応募時点において帰国後の所属先が確定していなくても応募することができます。
- ・ 令和3年4月30日までに交付申請を行うことができない場合には、条件付交付内定を取り消します。なお、「海外における研究滞在等による科研費の研究中断・再開制度」により、交付申請を留保することはできません。
- ・ 交付申請にあたっては、日本を主たる拠点として研究を遂行するために、教授、准教授相当（ポストドクターは除く）として日本国内の研究機関に所属することが必要です。
- ・ 国際共同研究加速基金（帰国発展研究）の受給は1回限りとします。
- ・ 日本学術振興会海外特別研究員は応募できません。
- ・ 研究機関は、科学研究費補助金取扱規程（文部省告示）第2条に規定される研究機関であることが必要です。
- ・ 海外の研究機関とのクロスアポイントメント等、海外の研究機関において引き続き研究を遂行することについて直ちに妨げませんが、交付申請時に、全仕事時間に対する日本の所属研究機関における職務の割合が、少なくとも概ね50%程度であることを確認します。明らかに満たさない場合は研究費を交付しないことがあります。
- ・ 審査を経て研究課題が採択となった場合に、「条件付き交付内定」が行われます。その際、「日本国内の研究機関に所属し、科研費の応募資格を取得すること」という条件を満たした場合には研究機関を通じ、令和3年4月30日を期限として随時交付申請を行うことができます。

◆公募要領・研究計画調書の入手方法◆

(独)日本学術振興会ホームページ(下記)よりダウンロード

http://www.jspss.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/03_kikoku/download.html

◆応募方法◆

公募要領に従い、(独)日本学術振興会提出期限までに「研究計画調書」を提出

以上

担 当 : 研究支援課研究協力係 佐野
電 話 : 内線 2187, 2241 外線 0166-68-2187
E-Mail : rs-kk.g@asahikawa-med.ac.jp

科研費応募手順(令和元年度・国際共同研究加速基金(帰国発展研究))

応募を希望する場合には、下記のとおり関係書類を提出してください。

◆(独)日本学術振興会提出期限

令和元年 11 月 7 日(木) 16:30 必着 (下記「◆提出方法」に従い提出)

※事務局を介さず、研究者が直接応募することとなっておりますのでご注意ください。

◆公募要領・研究計画調書・作成要領等の入手方法

(独)日本学術振興会ホームページ(下記)からダウンロードしてください。

http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/35_kokusai/03_kikoku/download.html

◆提出書類

研究計画調書 …(web 入力部分)応募情報+(Word 部分)応募内容ファイルを
電子申請システムで合成

(web・前半)応募情報

電子申請システム
に入力して作成

(Word)応募内容ファイル

学内ホームページより入手して作成
電子申請システムにてデータ登録

(web・後半)経費情報

電子申請システム
に入力して作成

◆提出方法

① 帰国発展研究専用の電子申請システム(下記)にて、応募用 ID・パスワードを取得

※他の科研費(基盤研究等)とはシステムが異なりますのでご注意ください。

<http://www-shinsei.jsps.go.jp/kaken/rsv/index.html>

② ①で取得した応募用 ID・パスワードを用いてログインし、研究計画調書を作成

③ 電子申請システム上で研究計画調書データを送信(紙提出なし)

以上

担 当 : 研究支援課研究協力係 佐野
電 話 : 内線 2187, 2241 外線 0166-68-2187
E-Mail : rs-kk.g@asahikawa-med.ac.jp